

第71回人権週間 12月4日(水)~10日(火)
核兵器廃絶平和都市宣言35周年

記念イベント

ハートフルヒューマンフェスタ いちかわ 2019

人権と平和の集い



フォトジャーナリスト
**安田
菜津紀**

〈主な経歴〉

- ・「国境なき子どもたち」友情レポーター
- ・「写真で伝える仕事
- 世界の子どもたちと向き合って— 著作
- ・TBSテレビ「サンデーモーニング」に
コメンテーターとして出演中

令和元年12月1日 **日** 13時30分~15時35分
(13時開場)

市川市文化会館 小ホール (市川市大和田1-1-5/JR本八幡駅南口徒歩10分)

お申込み・お問合せ先

〒272-0034 市川市市川1丁目24番2号
男女共同参画センター
☎047-322-6700

往復はがき・イベントポータルサイト
からお申し込み下さい。

・「ハートフルヒューマンフェスタいちかわ2019」・住所
・氏名(一枚で四人まで、複数の場合は同伴者氏名も)・電話番号
返信用の宛先をご記入ください。
※車いすご利用の方はその旨を合わせてお書きください。
※記入いただいた情報は、本イベント参加に関する連絡等にのみ使用いたします。

入場無料 先着300名 応募締切 11月15日(金)



同時開催

- ・令和元年度中学生人権作文コンテスト優秀作品朗読
- ・福栄中学校、妙典中学校、八幡小学校 合唱部による合唱

※手話通訳・要約筆記あり

- 主催 市川市・市川人権啓発活動地域ネットワーク協議会
(千葉地方法務局市川支局・市川人権擁護委員協議会・市川市・鎌ヶ谷市・浦安市)
- 後援 市川市教育委員会
- 協力 (公財)市川市文化振興財団

Heartful Human Festa ICHIKAWA 2019

毎年12月4日から10日は「人権週間」です。人権尊重思想の普及高揚を図るため、この週間に合わせ全国各地で様々な人権啓発活動が行われます。また、今年は、市川市が核兵器廃絶平和都市宣言をしてから35周年の記念の年でもあります。これらを記念して「ハートフルヒューマンフェスタいちかわ2019」を開催します！
皆さんも「思いやりの心」「かけがえのない命」について、今一度考えてみませんか？

安田 菜津紀 Profile

1987年神奈川県生まれ。Dialogue for People (ダイアログフォーピープル) 所属フォトジャーナリスト。
16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。
現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。
東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。
著書に「写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-」(日本写真企画)、他。上智大学卒。
現在、TBSテレビ「サンデーモーニング」にコメンテーターとして出演中。

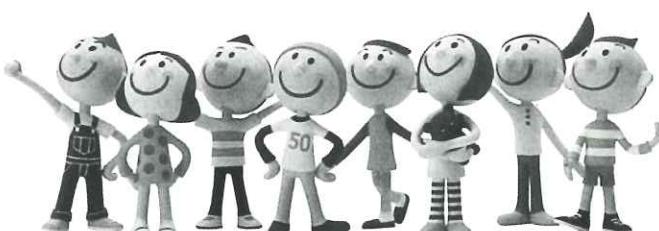
本イベントでは、「令和元年度中学生人権作文コンテストで優秀賞を受賞した中学生2名の作文を、受賞者本人が朗読します。

また、八幡小学校、福栄中学校、妙典中学校の合唱部のみなさんが、平和をテーマにした歌を披露します。

子ども達の発表に耳を傾け、この機会に人権と平和について考えていただきたいと思います。

みんなで築こう 人権の世紀

～考え方 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～



核兵器廃絶平和都市宣言

世界の恒久平和と安全は、人類共通の願いである。

この普遍の願いにもかかわらず、核軍備の拡張は依然として行われており、人類は核戦争の脅威にさらされている。

わが国は、世界唯一の核被爆国として核兵器の恐ろしさ、被爆者の苦しみを世界の人々に訴え、再び広島、長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。

私たち市川市民は、生命の尊厳を深く認識し、国はである非核三原則が完全に実施されることを願い、いかなる国のかくへいきたいいかなる核兵器に対してもその廃絶と軍縮を訴え、恒久平和を確立のため、ここに「核兵器廃絶平和都市」となることを宣言する。